

- 問1 7世紀初頭、聖徳太子らが進めた国家づくりにおいて、大陸から伝わった仏教が果たした役割とその文化的な特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 遣隋使の派遣などを通じて大陸の優れた技術や思想が伝わり、法隆寺などの本格的な寺院が建立された。 | 2. 大宝律令の制定により全国が統治され、国家の安泰を願って東大寺に大仏が造られた。 | 3. 遣唐使が廃止されたことにより、日本の気候や生活に合わせた独自の貴族文化が発達した。 | 4. 稲作の技術とともに青銅器や鉄器が伝わり、卑弥呼が中国の魏から金印を授かった。 |
|--|--|--|---|
- 問2 飛鳥時代において、朝鮮半島から伝来した新しい宗教である仏教を積極的に受け入れ、聖徳太子（厩戸王）と協力して政治改革を推進した有力豪族を答えなさい。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 蘇我氏 | 2. 藤原氏 | 3. 平氏 | 4. 北条氏 |
|--------|--------|-------|--------|
- 問3 645年に始まった政治改革において、中大兄皇子らが進めた「天皇を中心とした国づくり」の具体的な内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 土地や人民は豪族が私有するのではなく、すべて国家のものとする公地公民の原則を打ち出した | 2. 実力のある人物を役人に登用するため、冠位十二階の制度をより強化して豪族の特権を認めた | 3. 武士の力を結集して幕府を開き、貴族に代わって武家が政治の主導権を握る仕組みを作った | 4. 地方の豪族に土地の支配権を完全に委ねることで、各地域の農業生産力を向上させた |
|--|---|--|---|
- 問4 奈良県に位置し、聖徳太子によって建立されたと伝えられる寺院で、現存する世界最古の木造建築物として知られる名称を次のの中から選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 唐招提寺 | 2. 東大寺 | 3. 法隆寺 | 4. 薬師寺 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問5 7世紀後半、日本が白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、九州北部の防衛を強化するために大宰府の北西に築かれた、全長約1.2kmに及ぶ巨大な土塁と堤防からなる防衛施設を何といいますか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|--------|--------|
| 1. 大仙古墳 | 2. 水城 | 3. 壇ノ浦 | 4. 多賀城 |
|---------|-------|--------|--------|
- 問6 飛鳥時代における歴史的事項を記した年表において、672年に「壬申の乱」が起こったとの記載があります。この乱に勝利し、その後に即位して天皇中心の中央集権体制をさらに進めた人物は誰ですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 後三条天皇 | 2. 天智天皇 | 3. 推古天皇 | 4. 天武天皇 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問7 663年、日本（倭）は百済の復興を助けるために軍を派遣しましたが、唐と新羅の連合軍に白村江の戦いで大敗しました。この敗戦を受けて、当時の天智天皇（中大兄皇子）が行った国内の防衛対策や体制整備として正しいものはどれか、次の説明文から選びなさい。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 朝鮮半島への影響力を維持するため、高句麗と新たな同盟を結び、都を内陸の平安京へ移した。 | 2. 唐や新羅の侵攻に備えるため、九州の沿岸部に防人を配置し、水城などの防衛施設を築いた。 | 3. 大陸の進んだ文化を直接取り入れるため、初めての遣隋使として小野妹子を派遣し、冠位十二階を定めた。 | 4. 仏教の力で国を守るため、全国に国分寺を建立することを命じ、東大寺に大仏を造営した。 |
|--|---|---|--|
- 問8 7世紀後半に起こった壬申の乱について、その出来事背景や結果を説明した文として最も適切なものはどれか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 地方武士の不満が高まったことで発生し、平将門が関東で自ら「新皇」を名乗って朝廷に反旗を翻した。 | 2. 天智天皇の後継者をめぐって起こり、勝利した大海人皇子が天武天皇となって天皇中心の国づくりを進めた。 | 3. 天皇を退位したあとも政治の実権を握ろうとした白河上皇が、藤原氏の摂関政治を抑えるために院政を開始した。 | 4. 仏教勢力の影響を排除し、政治を立て直すために、桓武天皇が都を平城京から平安京へと移した。 |
|--|--|--|---|
- 問9 7世紀初め、推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸王）は、中国の高度な制度や文化を学ぶために小野妹子らを派遣しました。このとき、小野妹子らが派遣された、南北に分かれていた中国を約300年ぶりに統一した王朝の名前として正しいものを選びなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 秦 | 2. 唐 | 3. 隋 | 4. 漢 |
|------|------|------|------|
- 問10 推古天皇が聖徳太子を「摂政」に登用して行った政治の説明として、当時の制度や目的をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 武士の力を抑えるために聖徳太子を任命し、地方の反乱を鎮圧するための軍事指揮権を与えた。 | 2. 平城京への遷都を円滑に進めるため、聖徳太子に新しい都の設計と建設の全権を委ねた。 | 3. 日本独自の国風文化を育てるため、聖徳太子に命じて遣隋使の派遣を停止し、大陸との交流を断った。 | 4. 天皇を助けて政治を行う役割として聖徳太子を据え、豪族中心の政治から天皇中心の政治への転換を目指した。 |
|--|---|---|---|
- 問11 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が、政治に関わる役人の心構えを説き、天皇の命令には必ず従うべきであることなどを示した法を何といいますか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|----------|----------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 五箇条の御誓文 | 3. 御成敗式目 | 4. 武家諸法度 |
|-----------|------------|----------|----------|
- 問12 飛鳥時代に聖徳太子（厩戸王）が制定したとされる、政治を行う役人（官吏）の心得や道徳を示した法規を何といいますか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|----------|---------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 御成敗式目 | 3. 公家諸法度 | 4. 大宝律令 |
|-----------|----------|----------|---------|
- 問13 7世紀初めの日本において、聖徳太子らが「冠位十二階」を定めた背景には、天皇中心の政治を強化しようとする意図がありました。この制度の特徴について述べた文として、正しいものを一つ選びなさい。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 遣唐使として派遣された留学生の意見を取り入れ、全ての土地と人民を天皇のものとした。 | 2. 役人が職務を行ううえでの心構えを説いたもので、儒教や仏教の考え方が取り入れられた。 | 3. 豪族の身分を固定化し、その子孫が代々高い地位を継承することを保障した。 | 4. 個人の才能に応じて十二段階の冠を授けるもので、冠を授かった者一代限りの位とされた。 |
|--|--|--|--|